

社会福祉法人 青藍会 行動計画（次世代育成）

- ・社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間：令和2年4月1日～令和4年3月31日

2. 当社の課題

課題1：男性職員の育児休業の取得が難しい。

課題2：社内・社外ともに当社が子育て支援に力を入れ、働きやすい職場であることを周知する。

3. 目標・取組み内容と実施期間・

【目標1】：計画期間内の男性職員の休暇取得数2名以上、女性職員の育児休業取得率80%以上を維持する。

<取組内容>子どもの出生時に父親が取得できる休暇制度を検討する

- 令和2年 4月 社内メールにて相談窓口の周知
- 令和2年 5月～ 社員ニーズの把握、対象社員へのアンケート実施
- 令和2年 5月～ よくある相談等のQ&Aを掲載したパンフレットの作成
- 令和2年 5月～ 全体的にお知らせした方が良い内容については、社内メールにて周知する
- 令和2年 9月～ 規程等の見直し

【目標2】：子育て支援についての研修実施と周知用パンフレットを作成する。

<取組内容>育児や出産前後の働き方などの研修の実施とパンフレット作成

- 令和2年 5月～ よくある相談等のQ&Aを掲載したパンフレットの作成
- 令和2年 5月～ 全体的にお知らせした方が良い内容については、社内メールにて周知する
- 令和2年 6月～ パンフレットを基に管理職を中心に研修を実施する
- 令和3年 4月～ 育児休業取得職へ休業中の様子や復帰後の働き方などをインタビューをパンフレットに掲載する

【目標3】：仕事生活のバランスをとりやすい環境作り

<取組内容>年次有給休暇取得の促進を継続し、全職員が6日以上取得できるようにします

- 令和2年 4月～ 前年度の年次有給休暇の取得状況を把握し、年間勤務状態を鑑みながら取得しやすい環境整備に努める
- 令和2年 4月～ 管理者研修にて年次有給休暇を取得しやすい環境の検討を行う